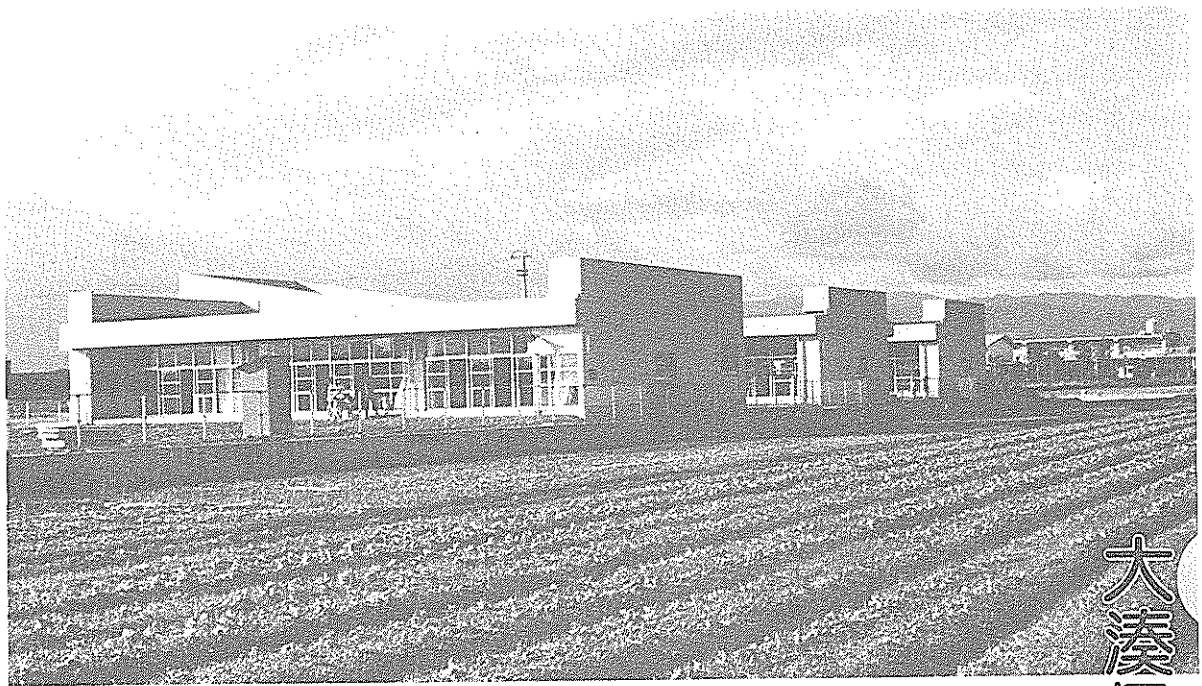




大湊保育所がスタート

前浜・南部両保育所が統合して

大湊小学校から南へ約百メートル、前浜保育所と南部保育所が統合、10月1日から「大湊保育所（園児百四人）」がスタートしました。前浜、南部両保育所とも木造の建物で老朽化がいちじるしく、早急な改築が望まれていたもので、今年一月末に着工、工費約九千六百円で工事を進めていました。完成した大湊保育所は、鉄筋コンクリート造り平屋建て、敷地面積3633平方メートル、建物の延べ面積は960平方メートル。運動場や建物のまわりの整地を残しているものの、9月29日に父兄らの協力でひっこしを済ませ、

10月1日から新しい建物での保育がはじまりました。これまでと違い、広くて明るい保育室に子どもたちは大喜び。また室数も多くなり、子どもたちはもちろん、お母さんや保田さんまで間違え一帯もまだ、10月6日には父兄や関係者ら多数が出席して落成式が行われ、もち投げなどで「落成」を祝いました。なお、前浜は昭和24年8月、南部は昭和26年3月から開所していたもの。また、大湊保育所のスタートによって市立保育所は14となりました。



前浜保育所



南部保育所

広報 **なんこく**
10/15 1979 No.297

小笠原市政四力年を総括

補正予算や図書館設置条例などを可決

9月定例会
市議会



九月市議会定例会は、九月十日から二十一日までの日程で開かれ、一般会計補正予算や図書館設置条例など十二議案を可決、一議案を認定、社会教育指導員の報酬に関する議案を継続審査に、また前回までに継続審査となっていた請願、陳情十一件を採択、石油確保と価格安定に関する意見書を可決して閉会しました。

市長、議員として任期最後の定例会となった今議会、十四日から三日間行われた一般質問では、十二人の議員から小笠原市政四力年の三つの柱である財政、空港、同和の総括や比江山処分、し尿と「三」の終末処理など当面の課題について質問がありました。

小笠原市長は議会開会日の十日、提案理由の説明に先立ち市政の現状を次のように報告。

「過去四年間を顧みて感慨深いものがありますが、私は『素人行政家の恥多し』という感じです。当初から私の努力目標にしていた空港・財政・同和の三つの柱、またその他のことについて報告します。

空港

拡張・ジェット化はひとつの歴史の流れで受け入れざるを得ない政策ではないかと思う一方、このことにより市民が犠牲を払うことは許されないという思いも強く市政担当者として悩んでいました。

財政

五十四年度は二億五千万円の解消計画を立てていますが、両開発公社の赤字二十九億の金利が、解消金額を上まわるといふ状態で、引き続き大手術が必要で、財政基盤の確立が行政の基本に

一般質問から

空港

「周辺整備の事業費は約二百億。その実施状況は百分の一、57年度開港に間に合いますか。空港自体の工事より、周辺を早く整備して市民の生活を守ってください。」

「周辺とはどこまでかをにつめて管轄に支障をきたさないよう、積極的に工事をすすめていきたい。」

「整備基金の増額と周辺整備範囲の拡大を図ってください。」

「基金増額は今後の推移でという県の意向だが、市民に迷惑をかけるという点から覚え書きは重要なのでよく検討します。」

「拡張で吾山山のきりとりも必要だと聞く。この山を市民の『いこいの場所』とする計画を早急にたてていただきたい。」

「たいへんいい計画だと思います。きりとりはもう少し空港の計画が進んだ時点で県と協議したいと思っています。吾山山全体をどうするかは今すぐ決めるという訳にはいきません。」

し尿・ゴミ処理

「黒滝部などの覚え書きの件は？」

「地元との約束の実施が遅れずありません。9月4日に地元に行き、話しあいました。地元から逆に永久施設を早く設置せよとのアドバースをいただきました。覚え書き

の条件も検討してくれているので『交換』もそう先ではないと思います。

「三島地区へ一千万円支払うとのことだがその内容の説明を……」

「処理場設置当時、周辺の美化をせよとの要求がありました。それを実施していきなかつたので、いわば今までの迷惑料ということも含めて、組織議会でも議決していただいています。」

都市計画

「市パークタウンが市街化区域になったが、道路網の整備などで市街化が予想される岡豊、国府、久礼田地区の構想はどうですか。行政が市民生活の便をいづのうのはよい行政とはいえないと思うが、後免周辺の整備が終って他地区のことを考えるというのが順序ですが、これらの地区は近い将来向うかの対応の必要性がでてくると思います。」

教育

「補正小は老朽校舎のため改築が必要だ。市内他地区の例によると寄付がある所が優先されるといっている。今年中に実現した場合改築してもらえらるだろうか。改築要件としては①教室の不足②用地取得済であるということだ。

なりますので、まずこれを達成したいと思っています。財政基盤を確立すれば、本市はかなりの好条件に恵まれた土地柄ですので、一定の発展が期待できるのではないでしようか。

同和対策

本年度より三年間特別措置法が延長されましたので、積み残しの事業を消化すべく努力を続けるつもりです。

その他の問題

ゴミ焼却場の操業ストップですが、私どもの平素の努力と注意が不足したためにおこったもので、まことに申しわけなくおわび申し上げます。さしたる事態にならずに操業が再開できましたことは、

市職員定数条例の一部を改正する条例

市街化区域の急速な発展により業務量が増大している消防職員の定数を、現行の38名から42名に改めるもの。

市立公民館設置および管理条例の一部を改正する条例

これまで「岩村」と、これまで「岩村」で統一する。これにより、これまでの岩村公民館を岩村公民館に変更するもの。

市立図書館設置条例

主な可決議案

前浜、南部両保育所とも老朽化がいつかあるため改築が望まれていたが、10月1日から統合して新たに大湊保育所として発足するもの。また、岩保保育所を岩村保育所に変更するもの。

市立公民館が、市制施行20周年を記念して、9月28日に開館することになったもの。

市立保育所の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例

市民、議会のみならず近隣六町村の関係者のみなさんの冷静な対処のたまものと心からお礼を申し上げます。今後の対策は排水処理施設の機械化ですが、さらに環境の整備についても話し合いを続けます。

財政基盤のカギの一つである、比江山処分」の問題ですが、地元へは大きな夢を持たせながらここで大きく転換することは心苦しく、抵抗のあるのは無理のないことだと思っています。しかし、財政最優先という見地からこれも地元との話し合いを深めながら木材団地の実現ができるよう努力しています。

施設面で、児童センター、香南中学校が完成、大湊保育所、市立図書館の完成が予定され、徐々にではありますが整備が進んでいる状態です。これは市政の一つの進み方と方向を示しているのではないかと受けとめています。今後とも教育、厚生施設の整備に対する努力を続けていきたいと思っています。

市制二十周年、これは市にとっても、市民のみなさんの日常生活にとってもひとつの大きな節目です。この節目にあたり、市政を担当する私は、たいへん光栄に存じますとともに、議員のみなさんの市政に対するご協力や諸先輩の大きな功績のおかげで感謝の気持ちでいっぱいです。

市道認定について

白木谷から国道32号線に通ずる市道小通小倉線に開拓道路として開設した延長三〇〇メートルを市道に認定しようとするもの。

昭和54年度一般会計補正予算追加補正額六億九千九百九十九万、総額七十三億六千二百四十一万一千円となるもの。

寄付は別の面で感謝しています。香南中が落成したが、校下から約一千万円が寄付されているようです。行政がすべき分野に寄付が使われるとしたら問題です。また寄付が半強制的な問題です。また設備がよいだけでは考えものですが、確かに全部公費でまかなうべきですが、校下の熱意もありがたうけつけて、早期に整備していただくという事です。寄付は強制にならないように指導はしました。しかし未端まで浸透したかは確認できていません。

「市民のための図書館なので、市民の『便利』を第一に考えた運営をしてほしい。」

「とりあえず六千七百七十冊でスタートの予定です。市民の側にたった運営をすることはもちろんです。ので、県下の調査も行い規則をきめてスタートさせます。」

「蔵書数が少ないが今後どのようにしてふやしていくつもりですか。12月補正など機会あることに増やしていきたい。六千七百七十冊のうち寄贈は八百九十九冊です。」

「現在市立の保育所の定員は千七百三十五名、しかし実際に保育している園児は約千六百人と、大きな保育所一園ぐらいの差があるが、これ以上入所させることはできないものか。」

「古くなった施設を次々に改築しているが、新しく保育所を建設するときは収容人員を増やしている。しかし、財政面からこれに対する職員を増員できないのも一つの原因です。」

「土地を売ってくれたかたの移転先の再造成に市（土地開発公社）が二千二百万円出すときいたが財政再建中でもあり別な方法はなかったか。市民の不信任もどう。」

「再造成の必要が生じ、種々話しあった結果、やむを得ず支出するということになりました。」

「処分が遅れている原因は、市が地元に対して不親切だからではないのですか。」

「地元の要望もまとまらなかつたので、提出されればすぐに検討します。市としてはいっしょうけんめいやっていくつもりなのでもう少し時間をいただきたい。」

「木材団地をあきらめて、歴史公園をとる方法は……」

「木材団地の実現は、県政の長年の宿願でもあり、この計画をウターンさすことはむづかしい。」

一般質問から

小学校改築、パークタウンなどで討議

十市地区で 市政こん談会



公民館活動の一環としての「十市地区市政こん談会」が9月25日十市地区公民館に地元住民約60人が参加して開かれました。

当日は、市から小笠原市長、吉本助役、門田教育長、国松教育次長、岡林水道局長、乾建設課長が、関係機関から長野県住宅供給公社開発室長、有沢南国土木事務所技術次長らも出席。地区のかかっているマ小学校改築問題、黒潮ラインパークタウン、マ市地区水道施設などの当面する問題について熱心な討議がなされました。

会に先立ち、まず市長が「市長就任以来三つの柱に取り組んできた。まず財政再建は、まがりなりにも赤字解消を行い、開発公社の赤字解消に今後努める。空港についても83年の用地買収が終了進行中であるが、まだ多くの問題が残されているので努力をしたい。同問題も行政の大きな柱としてみなさんとともに解決したいと考えている。幸いに同対策特別措置法の三年間の延長もあり、今までつみ残した課題をなくするよう努力する。また地方行政と教育とは切り離して考えられない。教育はモラルをわきまえた青少年をつ

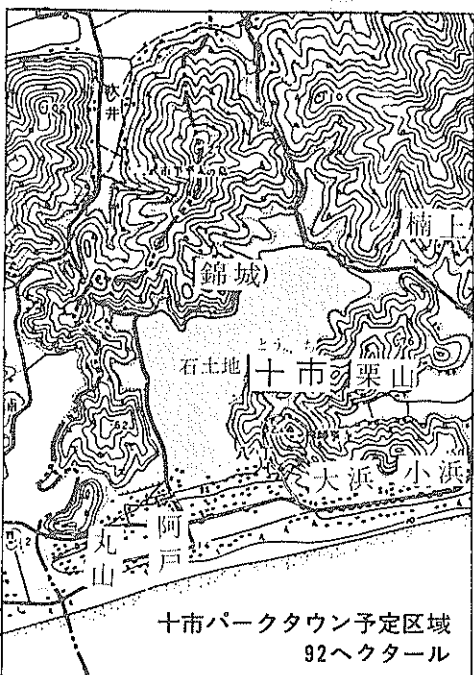
くることを目的とするもので、そのためには教育施設の充実を図る必要がある」などの意見を述べたあと関係課長らから諸問題に対する説明があり、質疑に入りまし

《教育委員会》

十市小は危険校舎になっていくことは事実です。改築の必要は認めているが、パークタウンとの関係を切り離して考えられない。そこで①54・55年度でパークタウンの基本設計が完了するので、その時点で場所を決定する②土地の購入費の問題③公社は、用地造成は先にやる、と言ってくれているので、造成は56年度になるだろう④新校舎は当然水洗便所にし、閉地の終末処理場とかみ合わせて行なわなければならない⑤補助金、財政との関係からとりあえず現在の校舎改築分を建て、随時増築して行くという考え方をもち

《水道局》

市の水道は昭和25年に稲生地区で簡易水道が出来たのが始まりで、昭和47年からは、7カ年計画で南部広域水道事業に着手、十市



三和、前浜地区に完備。現在上水道1カ所、簡易水道7カ所となっている。給水人口は、現在二万三千八百四十人で、市の人口の53%となっている。

この地区に開発のある南部広域水道の給水人口は、現在七千五百二十人で、パークタウンを含めると、約一万一千五百人の人々に給水する計画をもっている。

局の条例で、ご家庭の自家用の配管には水道管はつながらないことになっている。市の水道を利用したい方は新たに配管をお願いしている。また、本管からの支線については部落の意見を十分聞いて対処したい。

《県住宅供給公社》

パークタウン用地92ヘクタールが、9月14日、市街化区域に制定された。

今までのパークタウン構想はあくまでも案であり、今年度から基本計画を進め、55年度には基本設計、実施設計にうつりたい。しかし、まだ未買収地が全体の20%にあたる15%が残っている。地権者の方にご協力をいただき、56年秋から開発に着手し、59年には造成を完了したい。その後、住宅建設に着手し62・63年には完成したい。

次に学校関係については、約25%あれば十分だと聞いているので、市とも相談しながら造成が急ぐようだとその時点でいつでも用意する。

また、下水処理対策についても57年から着手し、それまでにどのような施設にするか検討し、完全にできるような施設をもつて終末処理にあたりたい。

《南国土木事務所》

黒潮ラインについて、以前計画案を説明したと思いますが、一部を残して法線が確定した。西から第一工区(六四〇〇)、第二工区(三三〇〇)、第三工区(三三〇〇)、第四工区(三三〇〇)、第五工区(四〇〇〇)とわけてある。

用地買収については、一工区はすでに価格を提示しており、おりあいがつきだいたい買収に入りたい。その他の工区についても随時買収に入りたい。

十市川の河川改修については、石土地が防災調整池となるので合せて改修したい。計画は、まず十市川を改修し、石土地は、現在より一層ぐらゐり掘削し、25%の面積で常時70万の水をためる防災調整池とし、下流に被害を与えないよう計画をしている。

◆質 議◆

□空港の拡張は時代の波であると言われ進行中と聞いたが、それに伴う周辺整備事業で十市地区は対象地区外だがジェット化すると騒音の被害は多いと思うが。

■周辺整備事業は、市の負担金なく進めて行くことで話し合いができていく。周辺という区域は一応今の時点では固定しており、公共事業も二百億円程度必要となるかもしれない。現在県との「覚書」をかわすよう進めている。国・県の費用で全部行うのだから、十市地区を今の時点を含めることはむづかしい。ジェット化して問題があることが立証されると、行政の力で努力して対策を講ずることになるだろう。

□十市小は明治40年に建てられた危険校舎で改築が急務だが、パークタウンとのからみで、海とも山

とも言えない状態になっているが、パークタウンとの関係をのぞいて改築にとり組んだらどうなるか。

■現在の場所での校舎を改築すると、将来拡張の余地がないし、運動場もせまいので適当な場所ではないと判断している。パークタウンができ学校が必要になった場合、十市地区に二つの学校が出来るとはあまり感心しない。やはりパーク内に学校をかまえて、一校にまとめることが適当だと考える。パーク内に学校を造ることも、公社が用地造成を含め深いご理解をしていくので、この方向で進めたい。

□黒潮ラインは、いつ着工されるのか。一部に反対される地区があると聞か、反対があつても着手されるつもりか。

■一工区、四工区は57年度中に車が通れる程度にしたい。その他の工事についても60年までには行

たいが、地元との協議を深め、黒潮ライン全体について強制執行をする考え方は全くない。

□ある地区では、地元で寄付金を集めるから先に校舎改築をしてくれと話をしているように聞いたが、寄付金があれば優先するの。か。寄付金があるから早く改築するということとは教育委員会の基本的な考え方をもちている。

□パークタウンの終末処理は完全に行うと言っているが設計もできていないうちから約束できるのか。■公社としては、終末処理は完全に行えるような施設とし、学校建設に間に合うようにする。また処理した水質は、農業用水にも使えるよう保障し、施設の場所も基本設計で明確にします。

□この地区は、ハウス園芸で20数億円の生産を上げているが、農業用水で苦労している。防災調整池

の水を利用できるよう行政の力で農業用水の確保に努めてほしい。

■公社とよく協議し、有効に水が利用できるよう対処していきたい。□十市地区は、道路に関しては他地区よりかなり遅れている。集出荷、し尿のくみとりはかなり困っているのだから早く改築したい。

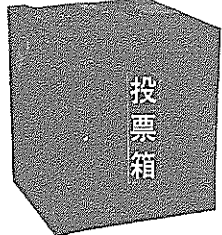
□かなり路面がいたみ、舗装といえがたい状態と思うが、未舗装の管理について予算をつけてほしい(地元は草刈りなど行っているが)■拡張は、効果のある道路にするために4%を基準に行っている。舗装は、全地区舗装をたてま

えにしているが、市全体で八百もの路線を管理しているので、なかなか手が届かない。また、生活道、農道の舗装へもなかなか対処できない現状である。未舗装の管理について、草刈りなどは地元でしてくださるようこれからもお願いし、協力してほしい。

市議会議員選挙

10月11日告示

10月21日(日)投票



市長選挙

10月25日告示

11月4日(日)投票

不在者投票

不在者投票は、市議会議員選挙・市長選挙とも、告示日から投票日の前日までできます。時間は、土曜、日曜、祭日を問わず、午前8時30分から午後5時まで、市役所4階の選挙管理委員会事務局で受付けています。

市民すべてが年金を

●**ところ**・

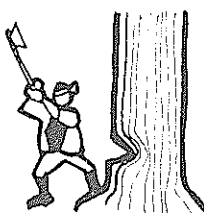
- 植野公民館（鎮石支所西隣り）……上倉、瓶岩、久礼田、岡豊、国府各地区
- 市役所年金係……後免、大篠、野田、岩村、長岡、日章（久枝を除く）各地区
- 三和地区公民館……三和、稻生、十市各地区
- 南部福祉館……前浜、久枝各地区

■**相談員**・県年金課、社会保険事務所市年金係各職員

なお、この日にこれならない人は、平日市民課年金係で相談をうけています。

【市民課年金係】

間伐林分の研修会を開催



この制度は、高知県が昭和四十六年十月より実施しているもので、加入できる方は精神薄弱者および身体障害者の障害程度が一級から三級までに該当する方などの保護者に限られています。	①制度改正のねらい 心身障害者の生活の安定と福祉の増進をはかるため、加入年齢要件のかん和、加入口数の追加で実質的に年金を増額しようとするものです。								
②改正の内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1941 1194 1967 1241">区分</th><th data-bbox="1941 1241 1967 1461">内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1967 1194 1994 1241">特約</td><td data-bbox="1967 1241 1994 1461">すでに加入している者と45歳以下の新規加入者は新たにもう一口加入できる。</td></tr> <tr> <td data-bbox="1994 1194 2021 1241">年齢緩和</td><td data-bbox="1994 1241 2021 1461">今の制度では加入できない45歳以上65歳未満の者も加入できることにする。</td></tr> <tr> <td data-bbox="2021 1194 2047 1241">口数追加</td><td data-bbox="2021 1241 2047 1461">年齢緩和措置により加入した者が新たにもう一口加入できる。</td></tr> </tbody> </table>	区分	内容	特約	すでに加入している者と45歳以下の新規加入者は新たにもう一口加入できる。	年齢緩和	今の制度では加入できない45歳以上65歳未満の者も加入できることにする。	口数追加	年齢緩和措置により加入した者が新たにもう一口加入できる。
区分	内容								
特約	すでに加入している者と45歳以下の新規加入者は新たにもう一口加入できる。								
年齢緩和	今の制度では加入できない45歳以上65歳未満の者も加入できることにする。								
口数追加	年齢緩和措置により加入した者が新たにもう一口加入できる。								

区分	内容
特約	すでに加入している者と45歳以下の新規加入者は新たにもう一口加入できる。
年齢緩和	今の制度では加入できない45歳以上65歳未満の者も加入できることにする。
一口数追加	年齢緩和措置により加入した者が新たにもう一口加入できる。

加入希望者やおたずねは福祉事務所社会係まで。

▽会長 長野正文▽副会長 窪田純生 橋田起治 ▽理事長 武市憲雄 ▽常任理事 島内三男 沢村節雄 溝渕勝

その他理事、会計、監査も各款落から選ばれています。

今回の法律相談は年に一回の特
別な催しで、弁護士三名が出席
みなさんの相談にのつてくれます
秘密は絶対に守られます。困つ
ておられる方はぜひこの機会に相
談されますようお願いいたします。

午前9時～12時

■ところ・社会福祉センター

このほど、大埔の関田長生さん
から亡くなられたお母さんの香典

市職員採用試験

た期限などもあり広報といっしょにお送りできない事態が生じていますし、職員採用のお知らせについてもやむをえず単独でお送り申しあげたわけです。

また、広報委員会でも、広報なんこく10月15日号と市制施行20周年記念号、記念タオルをいっしょに市内各戸へお届けする予定でし

たが、都合により記念号とタオルは20日以降に配付することになりました。

ご多忙のところお手数をおかけしますが、ご了承のうえ各戸へ配付くださるよう、お願いします。

【管理課・企画財政課】

【社会福祉協議会】

返しとして三十万円が、また南三
島の公文四郎さんから亡くなられ
たお父さんの香典返しとして三十
万円が、社会福祉協議会へ届けら
れました。

社会福祉事業のために使わせて
いただきます。どうもありがとうございます。

○第一次試験……12月2日(日)

南国市役所で、第一次試験に合格した人に対して、作文試験、口述試験、身体検査を行います。

います。

▽消防士
○第一次試験……10月25日（木
午前9時より南国市体育館で
体力テスト。

○第一次試験……11月12日(月)午後1時より南国市役所で。

第一次試験に合格した人に対して、一般的な知識技能についての筆記試験で高校卒業程度のもの。

申込用紙の請求、申込先、試験についてのおたずねは……市役所管理課職員係 ☎ ③ 2-11 (内線 423) まで。なお、消防士については消防本部総務係 ☎ ③ 3511 まで。

管理課職員係

7

日	衛 生 行 事
㊤(日)	休日在宅医・山本医院(後免) 4-2545
22(月)	レントゲン検診(前浜、久枝地区)・ 9:30~10:30 大原ケンピ屋(下里を含む) 11:00~11:30 浜幸前 1:00~2:00 伊都多神社 2:30~3:00 久枝公民館横 乳児検診・1:30~2:00受付 植野公民館 (生後2ヵ月~1年) 乳幼児相談・9:00~12:00 日章保健婦室 不燃物の収集(岡府、岩村)
23(火)	成人食講習会・1:30集合 田村東部公民館 レントゲン検診(大篠地区)・ 9:00~9:30 明見橋元 10:00~10:30 大和工業前 11:00~11:30 朝日町ショッピング 1:00~2:00 市民体育館 2:30~3:00 竹中吉井理髪店前 健康相談・10:00~12:00 定林寺公民館 不燃物の収集(笠ノ川、八幡、小連、定林寺、滝本、蒲原)
24(水)	健康相談・1:00~4:00 岡豊保健婦室 不燃物の収集(中島、常通寺島、江村、小笠、三軒家) 金属類の収集・物部、稲生、大篠
25(木)	百・ジ・破予防接種(2回目)・個人通知者のみ 不燃物の収集(植田、久礼田)
26(金)	乳児検診・1:30~2:00受付 大篠地区公民館 (生後2ヵ月~1年) 百・ジ・破予防接種(2回目)・個人通知者のみ 不燃物の収集(植野、領石)
27(土)	不燃物の収集(瓶岩、上倉)
㊤(日)	休日在宅医・谷医院(片山) 5-8335
29(月)	3歳児検診(長岡地区)・9:30~10:00 東部公民館 1:30~2:00 中央福祉館 不燃物の収集(十市北部)
30(火)	
31(水)	3歳児検診・1:30~2:00 岡豊地区公民館
1(木)	不燃物の収集(前浜、下島、久枝)
2(金)	不燃物の収集(立田)
㊤(土)	休日在宅医・秦泉寺内科(大桶) 3-3928 不燃物の収集(田村)
㊤(日)	休日在宅医・市原内科小児科(大桶) 3-3915
5(月)	3歳児検診・9:30~10:00 三和地区公民館 (三和、前浜地区) 1:30~2:00 日章保健婦室 不燃物の収集(十市南部)
6(火)	不燃物の収集(里改田、片山)
7(水)	3歳児検診・10:00~10:30 十市地区公民館 1:00~1:30 稲生小学校講堂 不燃物の収集(浜改田) 金属類の収集・野田、後免、長岡
8(木)	不燃物の収集(稲吉、西窪、新川、鈴江)
9(金)	不燃物の収集(山崎、八木、田井、関、竹中、西野々、 住吉野、伊達野、南海学園)
10(土)	不燃物の収集(篠原、明見)

市の統計

9月

……54.9.30 現在……

《面積》

124.98km²

《人の動き》

前月比
人 口 45,207人(1減)

うち男 22,084人

女 23,123人

世 帯 14,236世帯

出 生 54人

死 亡 20人

転 入 109人

転 出 144人

《交通事故》

昨年9月

発生件数 23件(14件)

死 者 0人(0人)

傷 者 33人(24人)

《火 災》

昨年9月

発生件数 0件(0件)

うち建物 0件

林野 0件

被 害 額 130万円(0万円)

《救 急》

昨年9月

出動回数 93回(71回)

うち急病 42回

交通事故 24回

一般事故 15回

その他 12回

《建築確認申請》

50件

《開発許可申請》

12件

土曜市11周年記念行事……

10月27日(土)午後2時、大桶の土曜市会場で。
当日はもち投げくじびき、せり売りなどを行います。

南国市役所…… ☎783南国市大桶甲2301 ☎3-2111(代)

領石支所 ☎2-0020 岡豊支所 ☎4-2423 三和支所 ☎5-8332 十市支所 ☎5-8401
水道局 ☎3-1234 市民体育館 ☎4-3498